

数学入門

科目名	数学入門	学年	1年次	単位数	2
教科書	なし		副教材	なし	
目標	・中学校の数学・数学Ⅰの範囲の復習 ・中学校の数学・数と式、2次関数、図形と計量及びデータの分析について理解する。 ・基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、それらを的確に活用する能力を伸ばすとともに、数学的な見方や考え方のよさを認識できるようにする。				

【 評価の観点 】 ※テスト点、提出物、授業の様子などを総合的に判断し評価を行います。

関心・意欲・態度	数学的な見方・考え方	数学的な技能	知識・理解
中学校の数学・数と式、2次関数、図形と計量及びデータの分析の論理や体系に関心をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に積極的に活用して数学的論拠に基づいて判断しようとする。	中学校の数学・数と式、2次関数、図形と計量及びデータの分析において、事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して、数学的な見方や考え方を身に付けている。	中学校の数学・数と式、2次関数、図形と計量及びデータの分析において、事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。	中学校の数学・数と式、2次関数、図形と計量及びデータの分析における基本的な概念、原理・法則などを体系的に理解し、基礎的な知識を身に付けている。

【 学習内容 】

章	節	内容	時数
第1章 【中学校の数学】	第1節 【中学校の数学】	中学校の内容の問題・基本的な計算ができるようにする。	4
第2章 【数と式】	第1節 【整式】	中学校の内容の問題・基本的な計算を確認し、数を実数まで拡張する意義を理解できるようにする。また、式を多面的にみたり処理したりするとともに、1次不等式を事象の考察に活用できるようにする。	4
	第2節 【実数】		4
	第3節 【方程式と不等式】		6
第3章 【二次関数】	第1節 【関数とグラフ】	2次関数とそのグラフについて理解し、2次関数を用いて数量の関係や変化を表現することの有用性を認識するとともに、それらを事象の考察に活用できるようにする。	7
	第2節 【二次関数の値の変化】		14
第4章 【三角比】	第1節 【三角比】	三角比の意味やその基本的な性質について理解し、三角比を用いた計量の考えの有用性を認識するとともに、それらを事象の考察に活用できるようにする。	7
	第2節 【三角比の応用】		14
第5章 【集合と論証】	第1節 【集合】	集合をそれぞれの場合に適した形で表すことができるようにする。直接証明するのが難しい命題については、対偶や背理法を用いるなどの間接証明の利用を考え、証明する。	4
	第2節 【命題と証明】		3
第6章 【データの分析】	第1節 【データの整理と分析・統計処理】	統計の基本的な考えを理解するとともに、それを用いてデータを整理・分析し傾向を把握できるようにする。	3